

北田薄氷 うすひ 小説家。明治九年二月十四日大阪生れ、二十二年十一月五日歿（八六―九〇）。舊姓北田、本名梶田會子。筆名すうらひ、すうらひ女史、北田すうらひ、北田すうらひ女史、梶田薄氷、薄氷女史。東京府高等女學校中退、のち女子文藝會舎に學ぶ。尾崎紅葉の師事し、明治二十七年歲女作「二人やもの」を發表。二十一年畫家梶田半古と結婚して一兒を得ると腸結核で死去。

著書『薄氷遺稿』（明治二十四年十一月十一日春陽堂）。